

天草市“この1年”

～平成20(2008)年の出来事を振り返る～

今年も残すところあと1カ月。この1年、本市ではさまざまな行事や出来事がありました。天草市の“この1年”を振り返ってみましょう。

この1年の出来事

6月

- 1日 ふるさと応援寄附金の募集開始。
- 1日 国の地域再生計画に認定され整備した、旧天附中学校校舎を活用した多機能型複合施設「南風ん風」がオープン。
- 2日 市議会定例会で第2代議長に濱廣昭氏、同副議長に野嶋健一氏を選出。
- 8日 第2回熊本県消防協会天草市支部消防操法大会を実施。

7月

- 1日 第2代副市長に古田勝人氏が就任。
- 2日 市まちづくり協議会連絡会会長らが、熊本天草幹線道路などの早期実現を求める要望書を51,447人分の署名を添えて、県知事と県議会議長に提出。
- 14日 市内の8つの商工会が、天草市商工会合併契約調印式を市役所で行う。
- 24日 全国農業コンクールで、JA本渡五和果樹部会柑橘部施設デコボン会が優秀賞受賞。
- 28日 天草地域産業・雇用創出協議会が設立。

8月

- 2日 牛深温泉センター「やすらぎの湯」の利用者が200万人を突破。
- 2・3日 天草ほんどハイヤ祭り「天草子ハイヤ道中総踊り」「天草ほんど花火大会」開催。
- 16日 牛深地域・成人式に、新成人161人が出席。

9月

- 7～15日 金婚夫婦299組を表彰。
- 18～21日 牛深高校郷土芸能部が、日中青少年伝統芸能・観光交流促進事業で中国・上海を訪問。牛深ハイヤ踊りを披露し、日本の天草をPR。
- 22日 天草エアライン(株)のダッシュ8の搭乗者が70万人を突破。
- 23～28日 環境フェアを開催。

10月

- 11・12日 天草ほんどハイヤ祭り「天草ハイヤ道中総踊り」などが盛大に開かれる。
- 31日 本市と崇城大学が包括連携協定を締結。

11月

- 1～5日 県下最大級の「天草大陶磁器展」を開催。約28,000人の人出でにぎわう。



6/7～15 第4回西の久保公園「天草花しょうぶ祭り・大バザール」を実施。約2万人の人出でにぎわう。



7/25～8/3 青少年教育交流のため、市内の中学生6人らを姉妹都市の米国エンシニタス市に派遣。



9/4 天草エアライン(株)の神戸便が就航(松山便は8月末で休止)。



10/4 全国茶品評会・釜炒り製玉緑茶の部で、日本一となる産地賞を本市が3年連続で受賞。表彰を受ける。



2/20 天草支所の新庁舎が落成。2月25日から新庁舎での業務を開始。



3/17 「天草Webの駅」情報タワーを構築し、一部のサービス提供を開始。



4/18～20 第37回牛深ハイヤ祭りを盛大に開催。約7万人の観光客らでにぎわう。



5/17 熊本天草幹線道路・第二天草瀬戸大橋の早期実現を求める島民集会を開催。市民など約3,000人が参加。

1月

- 3・4日 本渡・有明・御所浦・倉岳・栖本・新和・五和・天草・河浦地区で「成人式」を開催。合計967人の新成人が出席。
- 4日 御所浦～水俣間を結ぶ「乗合海上タクシー」の運航が開始される。
- 6日 消防出初式が行われ、市消防団員など約1,200人が参加。
- 31日 クロマグロの養殖が行われている牛深港の沖合で、養殖いけすが公開される。

2月

- 8日 県農業コンクールで、JA本渡五和果樹部会柑橘部施設デコボン会とJAあまくさ花き部会トルコギキョウ専門部会が、最高賞の秀賞と農林水産大臣賞を受賞。
- 23・24日 全国半島地域づくりフォーラムin宇土天草が実施される。

3月

- 5日 第20回くまもと景観賞の表彰式が行われ、牛深ハイヤ大橋が20回記念大賞を、西の久保公園が地域景観賞を受賞。
- 22日 日本の宝島「天草」づくり発表会を開催。
- 23日 熊本県知事選挙。
- 30日 天草菜の花まつりを実施。

4月

- 1日 後期高齢者医療制度がスタート。
- 1日 天草宝島国際交流会館ポルト・天草文化交流館・下田温泉ふれあい館ばらっと・温泉広場・下田温泉五足の湯(足湯)・さくら公園がオープン。
- 1日 浦・宮田・棚底の3小学校を統合した「倉岳小学校」が開校。
- 5日 第3回天草戦没者追悼式を実施。
- 10日 牛深学校給食センターが落成。
- 29日 有明温泉センター「さざ波の湯」の利用者が100万人を突破。

5月

- 11日 市総合防災訓練を五和地区で実施。
- 25日 第24回天草国際トライアスロン大会を開催。国内外から637人のトライアスリートが参加。